

「合格なのに不合格?!」 高校入試採点ミス問題 検証報告

神奈川県議会議員 石川ひろのり

平成27年、28年の神奈川県立高校入学者選抜において採点ミスがあり、2年間で4人の生徒が本来「合格」であったにもかかわらず、「不合格」となっていたことが発覚しました。

私はこの問題について、昨年度は文教委員として、今年度は特別委員として、県教育委員会に対して質疑を行いました。採点ミス原

因報告の中に、「採点・点検は先生4人のチェック体制になっていたことが、逆に『他の先生もチェックしているのだから大丈夫』という思い込みが生じてしま

い、採点・点検の甘さに繋がった」、採点現場の環境面では、「採点作業の遅れによる焦り、計画的な休憩時間が取れず、集中力が維持できなかつた」、「一カ所の会

話を強く指摘しました。

採点ミスの防止策として

県教育委員会より「平成29年の高校入試から選択問題でマークシートを導入する」と発表されました。システ

ムを変えることは必要かもしれませんが、高校入試において一部の先生のミスにより「生徒の人生が大きく変わってしまう」ことを肝に銘じ、県教育委員会も学校も一丸となってミスを絶対に起きないという緊張感を持ち取り組むよう、強く要望いたしました。

今後も教育問題を含む子育て施策、活力ある高齢化社会に向けての取り組みなど「住みたい神奈川県」実現に向けて、皆さまのお声をお聞かせください。



石川ひろのり

プロフィール

1968年11月3日生まれ / 横浜市出身
衆議院議員岩國哲人事務所、参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験 / 麻生区在住

石川ひろのり
事務所

県政へのご意見・ご要望はこちらまで

麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202

☎044-455-6611

FAX 044-455-6614

http://www.hiro-ishikawa.jp